



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2010年7月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

カラープリンタ出力をおすすめします。

1. 第26週から第30週（6月28日～8月1日）までの動向

- ① **STD***：当月は6月に比べ、尖圭コンジローマが増加しました。保健所管内別では、弘前保健所管内が最も多い届出数でした。
- ② **薬剤耐性菌感染症**：
 - ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は6人（2010年6月：9人）でした。
- ③ **全数把握対象疾患**：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりです。
 - ・結核（25人）：弘前6人、八戸9人、五所川原2人、上十三2人、青森市6人
 - ・腸管出血性大腸菌感染症（1人）：八戸1人
 - ・つつが虫病（1人）：青森市1人
 - ・レジオネラ症（1人）：八戸1人
 - ・麻しん（2人）：上十三1人、むつ1人

※ STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

(人/定点)

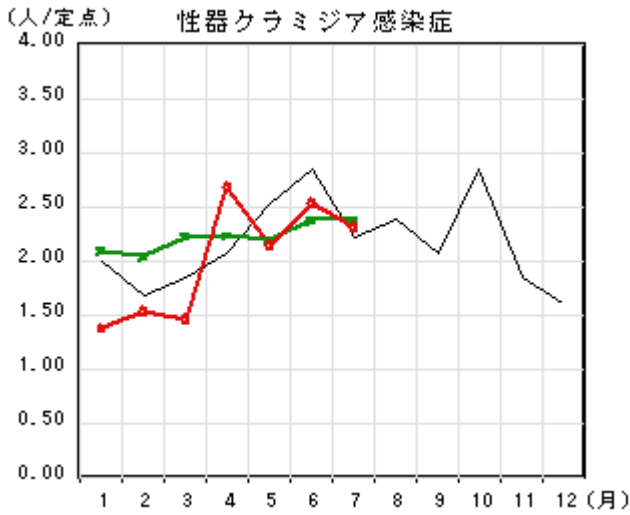
	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		3.33		1.00		0.67		1.33		6.33	6.33
八戸	2.00	0.50	0.50		0.50		2.00		5.00	0.50	5.50
五所川原					0.50				0.50		0.50
上十三	2.00	1.50		0.50		0.50	0.50		2.50	2.50	5.00
むつ		2.00								2.00	2.00
東地方+青森市	2.00		0.33		0.33	0.33	0.67	0.33	3.33	0.66	3.99

2) 年齢別・性別

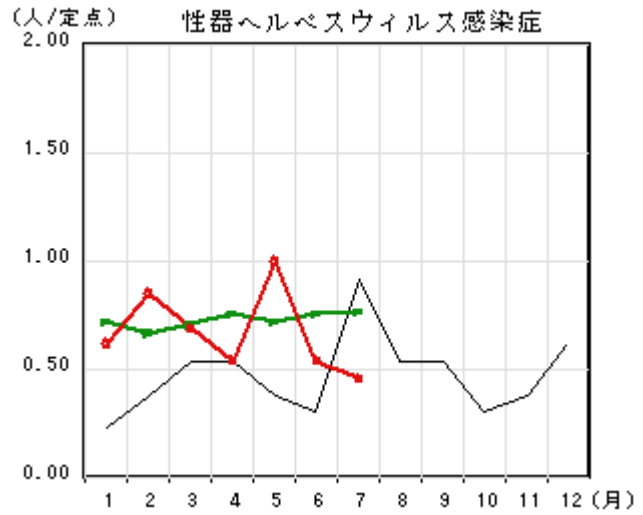
(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19			1					1	1	1
20～24	3	10		1		2	1	3	4	16
25～29	5	1				2	1		6	3
30～34	3			1			1		4	1
35～39	3	1		2			3		6	3
40～44		2			2				2	2
45～49							1		1	
50～54		2						1		3
55～59			1						1	
60～64					1				1	
65～69										
70～										
合計	14	16	2	4	3	4	7	5	26	29

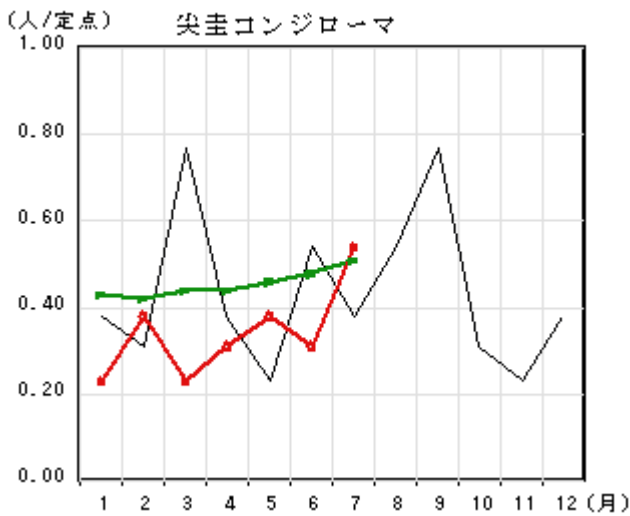
3. STD 感染症の月別推移 ●は2010年青森県、●は2010年全国、一は前年青森県届出数です。



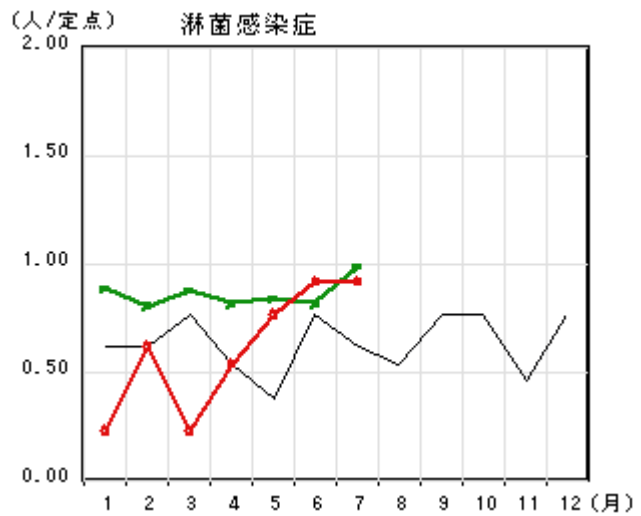
[前月に比べ僅かに減少しました。]



[5月以降は減少傾向で推移しています。]



[前月に比べ急増しました。]



[横ばいで推移しています。]

4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

	採取部位別											青森県 合計
	喀痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血液	髄液	胸水 腹水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4					1					1	6
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

5. 麻しん・風しん (2010年1月1日~2010年8月1日) (注: 届出数は速報値です。)

【麻しん】

週	期間	保健所	診断方法	ワクチンの有無	年齢
3	1/18-1/24	八戸	検査診断例	有	3歳
14	4/5-4/11	八戸	修飾麻しん(検査診断例)	有	27歳
15	4/12-4/18	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	不明	77歳
27	7/5-7/11	むつ	麻しん(臨床診断例)	無	0歳
30	7/26-8/1	上十三	修飾麻しん(検査診断例)	不明	74歳

麻しんは第3週から届出があり、累計5人です。風しんは2010年8月1日現在までに届出がありません。

注:全数把握疾患報告数については、速報値です。2010年8月10日集計
6. 全数把握疾患 (2010年)

表 結核届出数 (2009-2010)

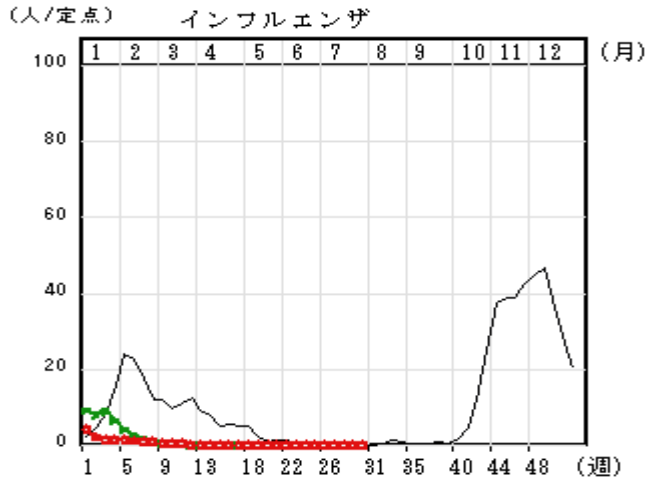
		青森県		全国		
		当月	累計	当月	累計	
一類	1	エボラ出血熱				
	2	クリミア・コンゴ出血熱				
	3	痘そう				
	4	南米出血熱				
	5	ペスト				
	6	マールブルグ病				
	7	ラッサ熱				
二類	8	急性灰白髄炎			1	
	9	結核	25	146	2264	14324
	10	ジフテリア				
	11	重症急性呼吸器症候群				
	12	鳥インフルエンザ(H5N1)				
三類	13	コレラ		1		4
	14	細菌性赤痢			12	98
	15	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	681	1734
	16	腸チフス			2	17
	17	パラチフス			2	14
四類	18	E型肝炎			6	40
	19	ウエストナイル熱				
	20	A型肝炎		1	22	280
	21	エキノコックス症				5
	22	黄熱				
	23	オウム病			4	7
	24	オムスク出血熱				
	25	回帰熱				
	26	キャサナル森林病				
	27	Q熱				
	28	狂犬病				
	29	コクシジオイデス症				
	30	サル痘				
	31	腎症候性出血熱				
	32	西部ウマ脳炎				
	33	ダニ媒介脳炎				
	34	炭疽				
	35	つつが虫病	1	9	11	110
	36	デング熱			19	78
	37	東部ウマ脳炎				
	38	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)				
	39	ニパウイルス感染症				
	40	日本紅斑熱			7	33
	41	日本脳炎				
	42	ハンタウイルス肺症候群				
	43	Bウイルス病				
	44	鼻疽				
	45	ブルセラ症				2
	46	ベネズエラウマ脳炎				
	47	ヘンドラウイルス感染症				
	48	発しんチフス				
	49	ポツリス症				
	50	マラリア			8	36
	51	野兎病				
52	ライム病			2	6	
53	リッサウイルス感染症					
54	リフトバレー熱					
55	類鼻疽				2	
56	レジオネラ症	1	1	135	389	
57	レプトスピラ症			1	5	
58	ロッキー山紅斑熱					
五類	59	ア메ーバ赤痢		3	73	464
	60	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)		2	13	115
	61	急性脳炎		1	15	143
	62	クリプトスポリジウム症			4	10
	63	クロイツフェルト・ヤコブ病		1	18	94
	64	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			11	74
	65	後天性免疫不全症候群		1	139	845
	66	ジアルジア症		1	4	47
	67	髄膜炎菌性髄膜炎			1	5
	68	先天性風しん症候群				
	69	梅毒			64	351
	70	破傷風			8	55
	71	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
	72	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			14	64
	73	風しん			9	60
	74	麻しん	2	5	61	323

週	2009年	2010年
1	1人	7人
2	7人	2人
3	5人	5人
4	5人	8人
5	7人	5人
6	9人	5人
7	5人	4人
8	10人	2人
9	5人	7人
10	4人	7人
11	9人	6人
12	8人	5人
13	4人	4人
14	7人	2人
15	8人	6人
16	6人	1人
17	7人	4人
18	10人	3人
19	5人	4人
20	6人	4人
21	8人	7人
22	7人	8人
23	7人	4人
24	10人	8人
25	6人	3人
26	4人	7人
27	9人	4人
28	4人	6人
29	6人	2人
30	12人	6人
31	11人	
32	7人	
33	5人	
34	11人	
35	5人	
36	3人	
37	3人	
38	8人	
39	3人	
40	9人	
41	2人	
42	3人	
43	6人	
44	4人	
45	7人	
46	4人	
47	11人	
48	3人	
49	9人	
50	4人	
51	8人	
52	7人	
53	1人	
合計	335人	146人

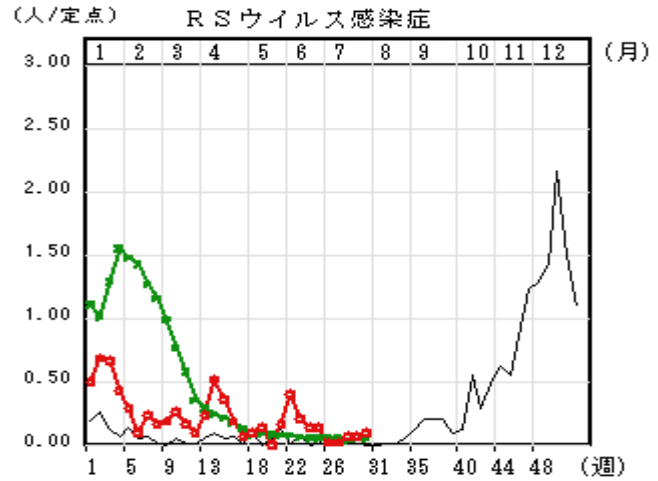
注:
全数把握疾患報告数については、速報値です。

7. 定点把握感染症の推移

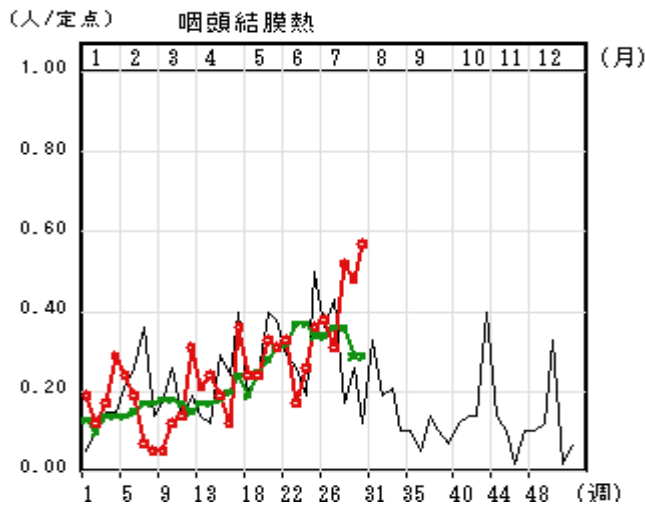
グラフの説明 ○—○ は 2010 年青森県、— は 2009 年青森県、○—○ は 2010 年全国



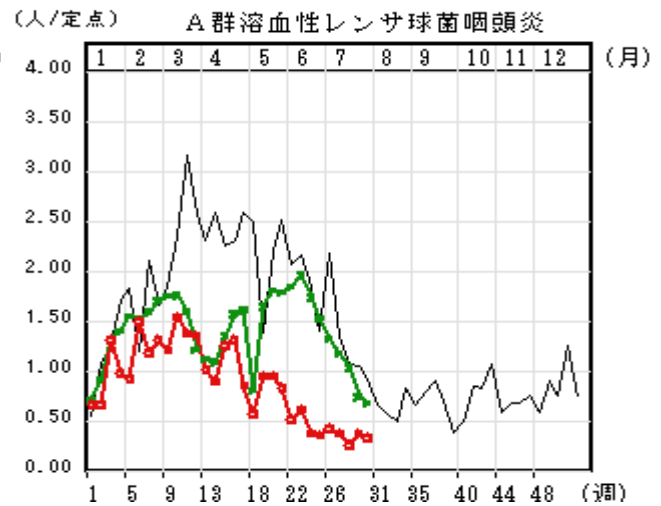
[当月は、第 29 週に 1 人の届出があり、迅速診断キットによる型別は A 型でした。]



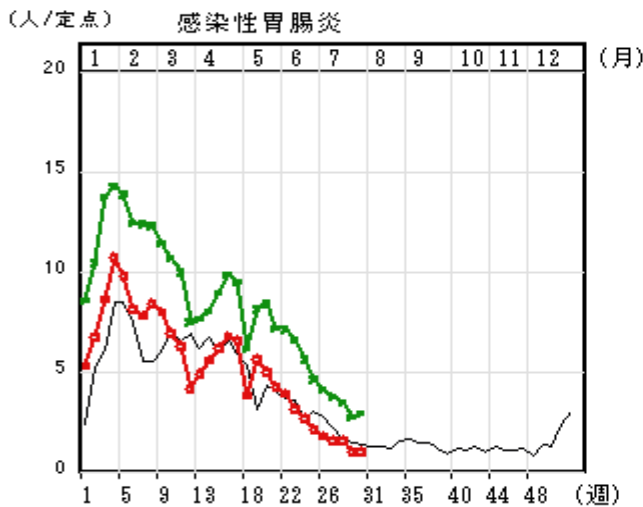
[当月は少ない届出数で推移しました。]



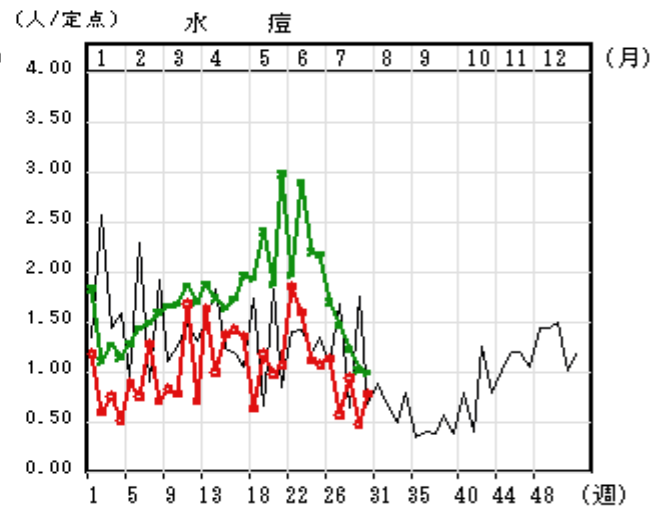
[当月は前年同時期を上回りながら急増しました。]



[前年および全国より少ない届出数で推移しました。]

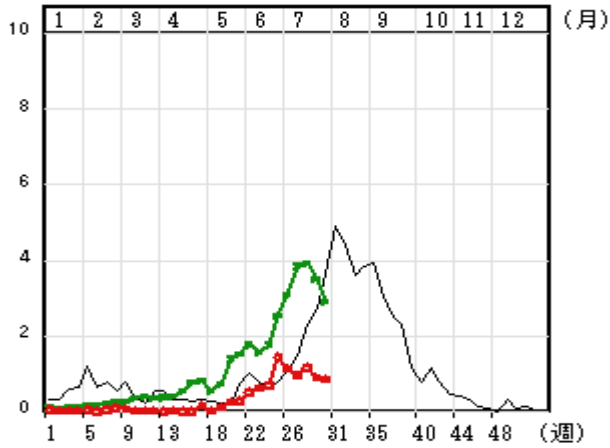


[当月は減少傾向で推移しました。]

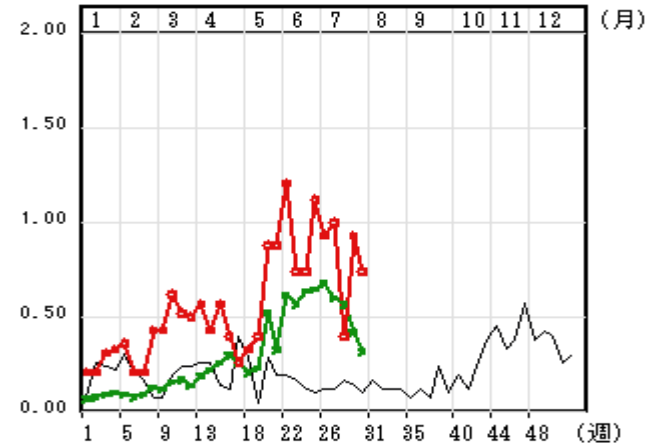


[全国より少ない届出数で推移しました。]

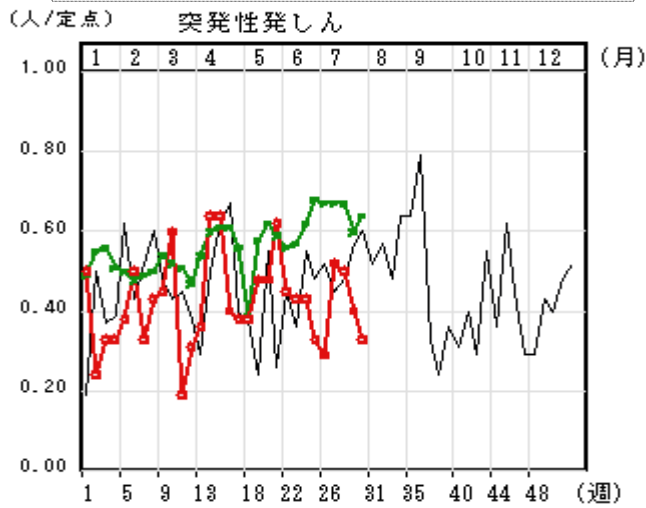
グラフの説明 **○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国**



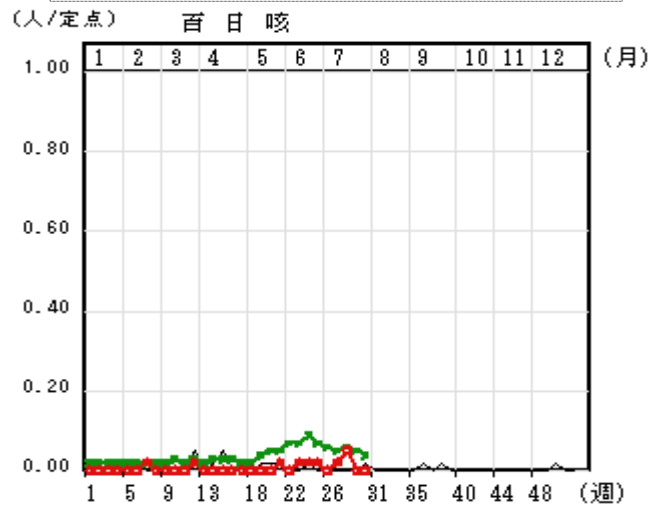
[当月は前年同時期より少ない届出数で推移しました。]



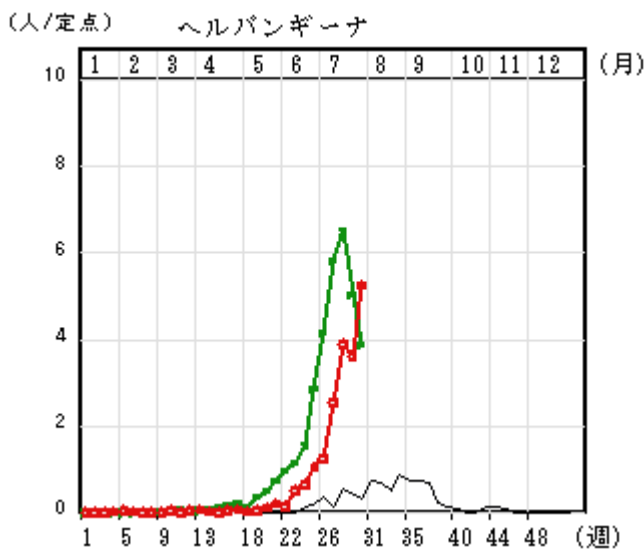
[全国および前年同時期を大きく上回りながら推移しました。]



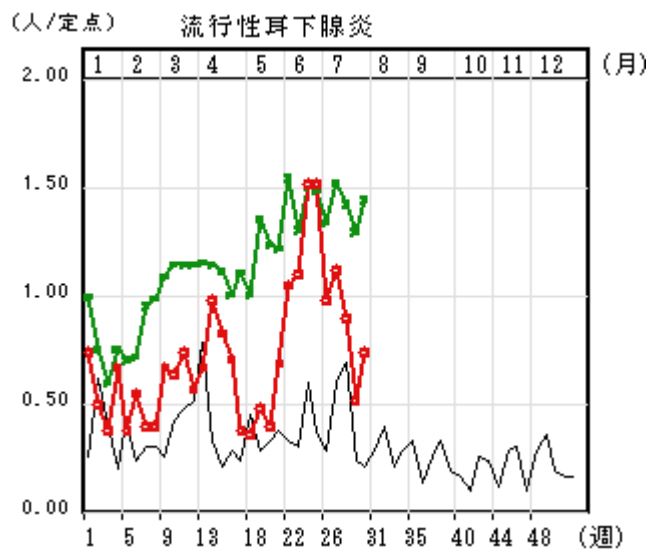
[当月は減少傾向で推移しました。]



[当月は累計3人の届出がありました。]



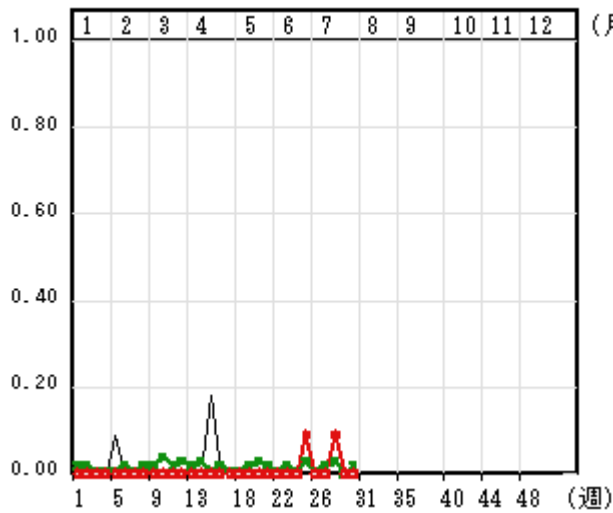
[当月は前年同時期より多く、下旬には全国を上回り県内3保健所管内で警報が発令されました。]



[当月は減少傾向で推移しました。]

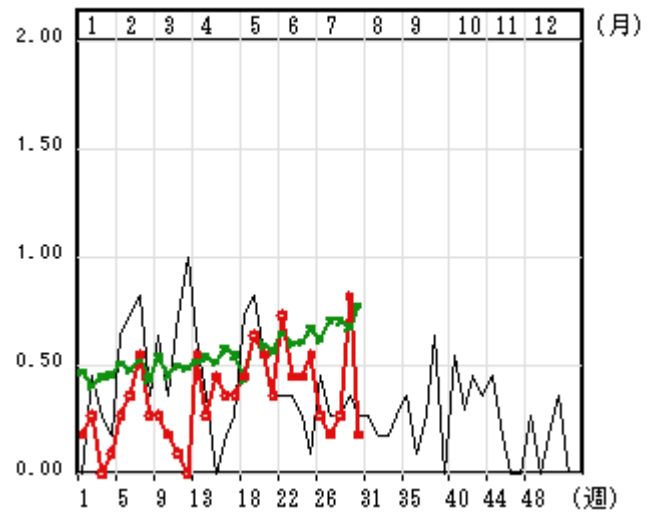
グラフの説明 ○—○は2010年青森県、—は2009年青森県、○—○は2010年全国

(人/定点) 急性出血性結膜炎



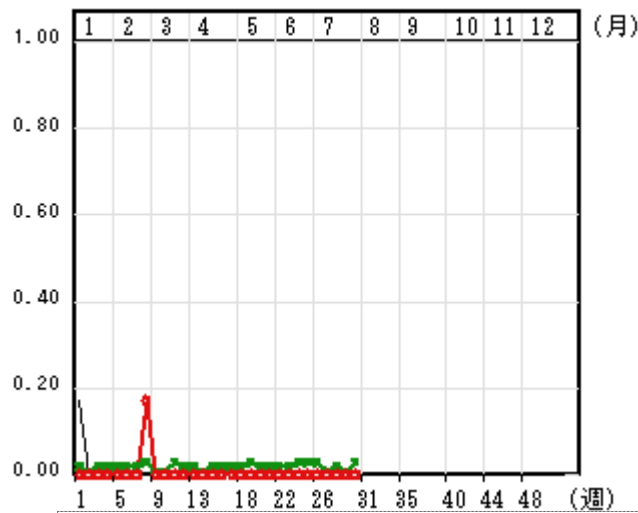
[当月は第28週に1人の届出がありました。]

(人/定点) 流行性角結膜炎



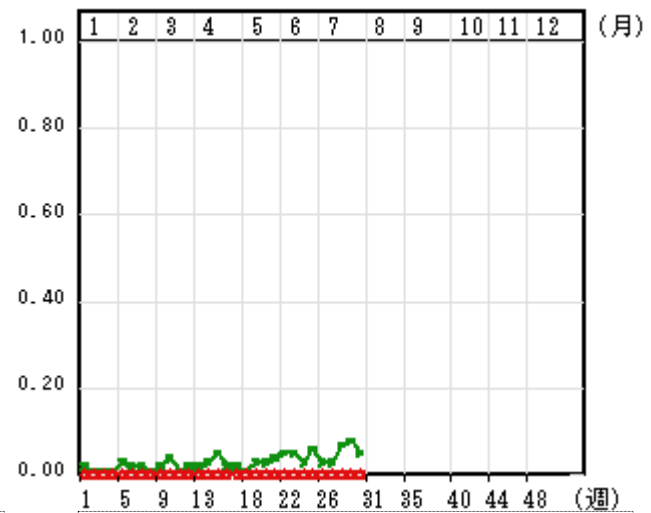
[当月は第29週が最も多く9人の届出がありました。]

(人/定点) 細菌性髄膜炎



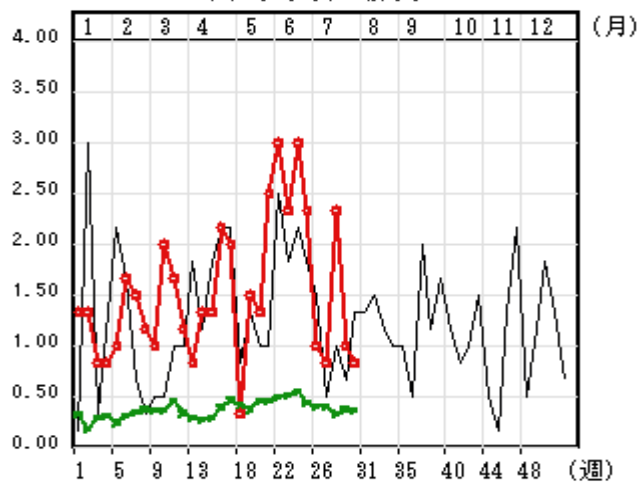
[当月は届出がありませんでした。]

(人/定点) 無菌性髄膜炎



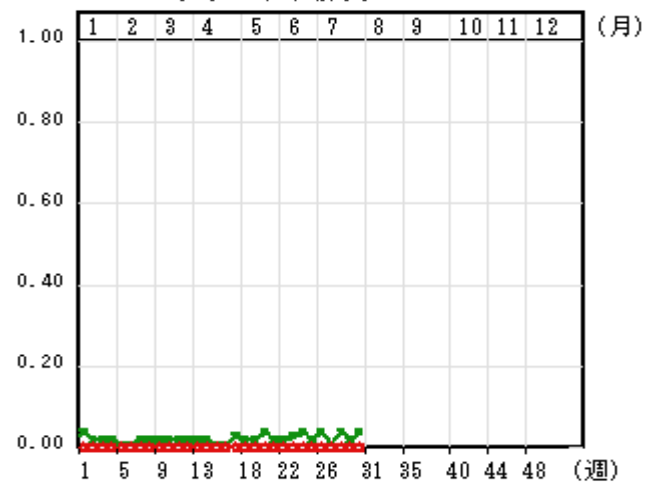
[当月は届出がありませんでした。]

(人/定点) マイコプラズマ肺炎



[全国を上回りながら推移しました。]

(人/定点) クラミジア肺炎



[当月は、届出がありませんでした。]